

## 解答例

## 適性検査Ⅰ

1	問題 1	お客さまをおむかえするときなど、げん関の前をきれいにはいたり、打ち水をして清めたりすることによって、お客さまが自分をむかえるために相手がつくしてくれた思いを感じとれるようにすること。 (91字)	20点
	問題 2	無言の内に、ちんもくのなかに、言葉をもってしてもあらわすことのできない、そうした思いを込めることができ、お茶をいただく側はその無言の所作からおもてなしの心を感じることができるから。(90字)	20点
	問題 3	(省略)	60点

## 適性検査Ⅱ

1	問題 1	三角形 イクケ と、三角形 イシタ	10点
	問題 2	〔説明〕 Aグループは、3本の対しょうのじくが交わるところにある「き」に黄色の正三角形のフロアマットを置く場合で、Bグループは、「き」に黄色の正三角形のフロアマットを置かない場合であるというちがい。	10点
	問題 3	〔説明〕 「下向きの正三角形」の辺は、全て「上向きの正三角形」の辺と重なっているので、「見かけ上の辺の数」は、ならべたフロアマットの数から「下向きの正三角形」の数をひいた「上向きの正三角形」の数の3倍になっている。  〔式〕 $100 - 45 = 55$ $55 \times 3 = 165$	20点

10段目まで並べたときの  
「見かけ上の辺の数」  
165本

2	問題 1	〔説明〕 気温が高いときに、畑の土の温度が上がり過ぎないようにすることが出来るから。		4 点	
	問題 2	〔選んだ作物〕 たまねぎ		18 点	
		〔①〕 5 9 . 2 %	〔②〕 1 2 . 6 %		〔③〕 8 . 3 %
		〔④〕 4 6 . 6 %	〔⑤〕 8 0 . 1 %		
		〔⑥〕 北海道の生産量が全国の半分以上をしめ、上位 3 位までの都道府県で全体の 8 0 % を生産している			
問題 3	〔選んだ表〕 表 3			8 点	
	〔説明〕 東京への道のりが近いいばらき県で生産されるピーマンが、一番多く東京の大田市場に入荷している。				

3	問題 1	〔選んだもの〕 ふり子		6 点
		〔理由〕 同じ長さのふり子が 1 往復するのにかかる時間は一定であるので、その動きが時間の長さを計るのに適していると考えられる。		
	問題 2	〔記号〕 イ	3 点	10 点
		〔理由〕 落ちたプラスチック球の量が 1 6 0 0 g までは、プラスチック球が 1 0 0 g 落ちるのにかった時間は一定 (1.1 秒) であり、それ以こうは、プラスチック球が 1 0 0 g 落ちるのにかった時間は長くなっている。		
問題 3	えいきょうする条件	〔条件〕 A	〔比べた実験〕 ア と オ	4 点
		〔理由〕 条件 B と条件 C が同じで、条件 A の容器の底面積がちがい、底面積が小さい方が、同じ量のプラスチック球が落ちるのにかかる時間が短いから。		3 点
	えいきょうしない条件	〔条件〕 C	〔比べた実験〕 ア と イ	4 点
		〔理由〕 条件 A と条件 B が同じで、条件 C のプラスチック球の量がちがうが、プラスチック球の量が 1 0 0 0 g でも 2 0 0 0 g でも、プラスチック球 1 0 0 g が落ちるのにかかる時間は変わらないから。		3 点
				14 点